

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010203040800		事業の種類	4		
年度	24	事務事業名	預かり保育事業		予算事業名	預かり保育事業		
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課			
施策名(中)		安心して学べる教育環境をつくる		担当課長	越智 俊之		担当者名	永富 妃美
取組み事項		子どもの育成環境の充実を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市立幼稚園預かり保育条例、相生市立幼稚園預かり保育条例施行規則、幼稚園教育要領(文科省)						
事業の目的	誰のために(具体的に)	預かり保育を希望する園児及び保護者						
	誰(何)を対象として	希望する園児						
	意図(どのような状態にしたいのか)	通常保育後の教育活動						
事業の全体年度		事業着手年度			(年度)	事業完了予定年度		

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		希望する園児(4歳児及び5歳児)に対して通常保育終了後、16時30分まで延長して教育活動を実施する。						
活動実績	項目	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度計画		
	月平均利用者数	人		67	76	73		

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		22年度決算	23年度決算	前年比	24年度決算	前年比	25年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.024	-	0.024	100	0.022	92	
	参事以下職員		0.144	-	0.148	103	0.148	100	
	臨時職員		2.562	-	1.724	67	1.766	102	
支出内訳	人件費		7,465,278	-	5,592,860	75	5,970,438	107	
	事業費		1,264,846	-	994,178	79	577,000	58	
	合計		8,730,124	-	6,587,038	75	6,547,438	99	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他		2,275,000	-	4,070,000	179	4,400,000	108	
	一般財源		6,455,124	-	2,517,038	39	2,147,438	85	
	合計		8,730,124	-	6,587,038	75	6,547,438	99	

## ※ 事業の進捗状況

		事業費単位:円				
項目		22年度	23年度	24年度	25年度	
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		月平均利用者数							
指標説明(式)		全市立幼稚園における預かり保育月平均利用者数							
指標単位	区分	22年度	23年度	前年比	24年度	前年比	25年度(計画)	前年比	備考
人	目標			-	70	-	73	104.3	
	実績		67	-	76	113.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	22年度	23年度	前年比	24年度	前年比	25年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

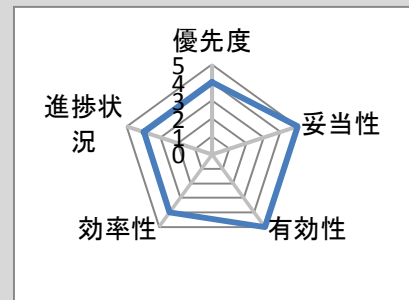
指標名1		利用者一人あたりのコスト							
指標説明(式)		事業費決算額／利用者数							
指標単位	区分	22年度	23年度	前年比	24年度	前年比	25年度(計画)	前年比	備考
円	目標			-	35,739	-	27,663	77.4	
	実績		40,553	-	32,161	79.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	22年度	23年度	前年比	24年度	前年比	25年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(24年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性	目的の妥当性	子育て支援、幼稚園教育の機会拡充の目的で、延長して教育活動を行う事業の実施は、幼児の生活安全が豊かなものとなるよう幼児期の教育の支援という観点からも妥当。保護者の子育て支援を図れている。	5
	市民ニーズ	利用者数が増加傾向にあり、利用者のニーズは高い。	
有効性	成果目標(改善)達成度	サービス利用者が増加傾向にある。また、保護者からは、ゆとりを持って子育てを行うことができたなどの声も聞かれており、成果目標は達成している。	5
	市民サービス	利用者が増加傾向にあることからサービス度は高い。	
効率性	コストの節減	保育料とは別に教材費及びおやつ代を徴収しており、その費用を上手く活用し、運営している。消耗品費については、教育活動を行うための最小限の予算計上としている。	4
	執行体制の効率性	専門の支援員を雇用し、園長の指揮の下、事業運営している。利用者数に応じた指導員を配置している。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	現時点においては、順調に事業を展開している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	指導員の休暇の際は、教諭が変わって担当するため、負担が増えている。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた25年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	代替の支援員を確保し、指導員の休暇や緊急時の迅速な対応の整備に努めたい。

配点	32.5
総合評価	28.5

(2) 26年度以降の改革改善内容

区分	内容				
重点事項					
見直事項					
新規事項					
方向	継続	成果	維持	総コスト	維持